⑿　必要に応じて申請書及び資料のヒアリングを行う。
⒀　入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）のヒアリングを実施する場合がある。なお、ヒアリングを実施する場合には必要に応じて追加資料の提出を求めることがある。
⒁　技術提案の採否　技術提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⒂　競争参加資格の確認の通知において、技術提案により競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案により競争参加を認められた者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とする。
⒃　評価の担保　受注者の責めにより、「鋼・コンクリート合成床版の品質・耐久性向上に関する施工計画」及び「鋼橋塗装の品質・耐久性向上に関する施工計画」の入札時の技術提案（具体的な施工計画）を遵守できなかった場合は、当初契約時の評価点合計に対する履行できなかった技術提案の加算点の比率に相当する額（詳細は入札説明書による）を違約金として徴収するとともに、工事成績評定点の減点を行うものとする。工事成績評定点の減点は、不履行となった技術提案の加算点を減点する。
⒄　契約締結後のＶＥ提案　契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。ただし、総合評価における評価項目については契約締結後のＶＥ提案の対象外とする。
　詳細は特記仕様書等による。
⒅　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒆　低入札価格調査制度調査対象工事の場合には、不当廉売の疑いがあるものとして公正取引委員会に報告することがある。
⒇　支払条件　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。
(21)　本案件は、資料提出及び入札等を電子入札システムで行うものであり、対応についての詳細は入札説明書による。
(22)　詳細は入札説明書による。
６　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Isao Fukuda Director-General of Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of Masuda-Misumi-road Minatoharai Bridge
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 17 October 2011
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system 1 : 30 P.M. 22 December 2011 (tenders brung with 1 : 30 P.M. 22 December 2011 or submitted by mail 1 : 30 P.M. 22 December 2011)
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, General Affairs Department, Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 6―30, Kami-hacchobori, Nakaku, Hiroshima 〒730―8530 TEL 082―221―9231 Extension 2526

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成23年9月15日
　契約責任者　中日本高速道路株式会社
　　東京支社長　高城　一俊

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名
　中部横断自動車道　宮狩トンネル工事
⑶　工事場所
　自）山梨県西八代郡市川三郷町宮原
　至）山梨県南巨摩郡富士川町青柳町
⑷　工事内容　本工事は、トンネル掘削工事（１ヶ所―2,893m）を含む延長4,077m（土工量約223千㎥）の土木工事である。
⑸　工事概算数量
　延長　4,077m（土工部：1,158m、トンネル部：2,893m、橋梁：26m）
　幅員　トンネル部：3.5m×２車線、土工部：3.5m×２車線
　土工量　約223千㎥（道路掘削：20千㎥、盛土工：203千㎥）
　ずり処理工　約243千㎥
　函渠工　５箇所
　ＰＣ上部工　１橋（ＰＲＣポータルラーメン橋）
　橋台　４基
　基礎工　968m（場所打ち杭：φ1.5m）
　トンネル工　１ヶ所―2,893m（ＮＡＴＭ工法）
⑹　工期　契約締結日の翌日から1,500日間
⑺　使用する資機材
　コンクリート　約450,000㎥
　鉄筋　約1,500ｔ
　ロックボルト　約30,000本
　鋼アーチ支保工　約600基
　ＰＣ鋼材　約12,000kg
⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。
⑼　本工事は、入札時に入札説明書の設計図書に参考として示した図面及び仕様書において、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設設備計画に関する改善提案（以下「技術提案」という。）及び総合評価提案資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。
⑽　本工事は、資料の提出・入札等を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき契約責任者に届出を行い郵送による紙入札方式によることができる。
⑾　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の適用工事である。
２　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に揚げる条件をすべて満足し、かつ、東京支社長に当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。
⑵　競争参加資格要件
　①　単体の場合　土木工事において、開札時に「平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」の参加資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。）かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,470点以上を有している者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,470点以上であること。）
　②　特定建設工事共同企業体を構成する場合　土木工事において、開札時に「平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」の参加資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づ